



気仙沼高校通信

令和7年冬号

発行者

気仙沼高等学校

教頭 高橋泰弘

学 習 合 宿 in 岩 手
～スマホはマナーモード、我ら受験モード～

修学旅行の余韻もまだ残る12月、いよいよ来年度の大学受験を見据えた2学年学習合宿が12月24日(水)～26日(金)の2泊3日で実施されました。今年度は、岩手県野外活動センターを利用して、進学希望者約50名が3日間文字通り朝から晩までスマートフォンも手放し、勉強漬けの合宿を行いました。クリスマスも返上?としての合宿に、白

3 泊 4 日 修 学 旅 行
～ 沢 山 の 思 い 出 と も に ～



高校生活の最大ともいえる学校行事、2学年修学旅行が12月12日(金)～15日(月)の3泊4日で実施されました。今年度、初日集合時間の気温が気仙沼ではマイナスとなり、路面が凍結し…。その結果、一ノ関駅までのバスが大幅に遅れ、予定の新幹線に乗り車できないといったハプニングでの幕開けとなりました。その後、遅くなったものの予定の行程を無事こなし、清水寺をはじめ冬の関西・京都を満喫することができました。2日目の班別研修、3日目のUSJなどたくさんのお楽しみが待っていました。保護者の皆様、早朝の送迎などご協力ありがとうございました。

終業式・賞状伝達式

幡校長はじめ数名の職員サンタ?が激励と差し入れに…。黙々と勉強する姿に、クリスマス気分での激励を反省しました(某主幹教諭)とのコメントも。大学受験を約1年後に控え、好スタートを切ることができました。



12月23日(火)賞状伝達式・終業式が実施されました。賞状伝達式では、団体の部で調理部・軽音楽部・文芸部が、個人の部では落合直文短歌大会や各種大会で入賞した文芸部の皆さん、宮城県高校英作文コンクールA部門2位受賞の1年柏さんなど多数の生徒が表彰されました。

また、時間の都合で表彰はできませんでしたが、宮城県高等学校新人大会学校対抗の部で優勝した男女フェンシング部、男子フルレ個人で優勝した高橋さんや女子個人フルレ個人で優勝した白井さんなど多くの生徒の大会での入賞が紹介されました。

終業式では、校長先生のお話、生徒安全部長からの冬休みの注意のあと各学年で学年集会を実施し、令和7年を締めくくりました。

本日に沢山の生徒の皆さんの活躍で令和7年を終えることができました。なお、紙面の都合上、以下団体の受賞のみ掲載いたします。

調理部

第16回全国和菓子甲子園決勝戦大会 奨励賞

第3回高校生とつながる!つなげる!ジョーニアス農業遺産

フードコンテスト 審査員特別賞

軽音楽部

第11回宮城県高等学校対抗バンド合戦

1年生大会準グランプリ

文芸部

第22回宮城県高等学校校文芸作品コンクール 部誌部門

優良賞 『緑光スペシャル2025』

北 海 道 滝 川 高 等 学 校 来 校
宮 崎 県 立 日 南 高 等 学 校 来 校

男 女 共 同 参 画 社 会 的 に つ い て 学 ぶ
〜 い き い き キ ャ リ ア ス タ ー ト

1月7日(水)、恒例の北海道滝川高等学校の皆さんがSSH東北研修として本校を訪問してくれました。
今年も伊豆沼々気仙沼々多賀城と、自然環境や防災についての学びをテーマに11名の高校生が来校し、本校生徒会を中心としたメンバーと交流会を実施しました。
交流会での気仙沼の魅力伝えるクイズでは、おなじみ「ホヤぼーや」や「もなかの星」に関するクイズが出されました。また、避難所で遊べるペットボトルを利用した玩具なども制作し、短い時間ながら充実した交流会となりました。

卒業後の単なる「学校選択」ではない「キャリア形成」について考える貴重な時間となりました。

(宮城県ホームページより)



1学年を対象に、男女共同参画社会について学ぶ「いきいきキャリアスタート事業」が12月5日(金)家庭基礎の時間を活用して開催されました。
男女共同参画社会基礎講座として、第一部は宮城県環境生活部 共同参画社会推進課男女共同参画推進専門監 大沼史柄氏からの講話を、第二部では本校卒業生の東北労災病院臨床研修医 藤本瑞生さんから後輩達に向けて在学中の進路選択などのゲストトークが実施されました。



11月下旬から1月下旬にかけて、防災関連の各種イベントに、それぞれ代表生徒が参加しました。
気仙沼市や県主催の防災関連イベントだけでなく、今年度は兵庫県・毎日新聞社主催の「ぼうさい甲子園」で気仙沼高校が優秀賞を受賞しました。1月24日(土)には、神戸市「人と防災未来センター」での授賞式にも参加しました。

高校生津波サミット・みやぎ防災ジュニアリーダー研修会
気仙沼市防災フォーラム・ぼうさい甲子園表彰式参加



また、1月20日(火)、遠く宮崎県から宮崎県立日南高等学校の生徒3名、先生1名が本校を訪問してくれました。
4R (Refuse Reduce Reuse Recycle)
や防災をテーマに意見交換や交流会を実施しました。同時期ではありませんが、北海道・九州と一ヶ月に2度、日本列島の南北の高校生と交流することができました。



1月31日(土) 1学年地域社会研究・2学年課題研究の最終発表会が実施されました。
今年度は、1学年地域社会研究42テーマ、2学年課題研究140テーマ、石巻好文館高校からも4テーマの研究発表がありました。
今回は保護者の皆様はもちろんのこと市内中学生も発表会に招待し、気仙沼高校の探究学習を体験してもらいました。
また、今回の全体発表会に先立って、1月14日(水)には、一般社団法人COTOLINE代表理事の伊藤真結氏を講師にお迎えし、探究校内研修会を実施しました。全体発表会の質疑応答では、探究校内研修会で手に入れた「深掘り悪魔のドリル」(なぜ?を問う手法)を活用し、活発な議論が展開されました。
全体発表会にご来場いただきました皆様、ご指導ありがとうございました。

地域社会研究・課題研究全体発表会